

国府台病院栄養基準表

【エネルギーコントロール食】

《適応》糖尿病、肥満症、脂肪肝、脂質異常症、高尿酸血症、心臓疾患、高血圧症

食種	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	塩分／その他	備考
DM1	800	45	25g	8-10g (3g未満、6g未満も 可能。要指示)	
DM2	1000	55	35		
DM3	1200	65	40		
DM4	1400	70	40		
DM5	1600	75	45		
DM6	1800	80	45		
DM7	2000	90	50		

【脂質コントロール食】

《適応》急性膵炎、慢性膵炎、胆石症、胆嚢炎、急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、脂肪肝

食種	エネルギー (kcal)	たんぱく質	脂質	塩分	備考
F1(流動)	700	15	5	8~10g ※減塩指導も可 能、要指示	脂質のみを制限する場合
F2(5分)	900	50	10		
F3(全粥)	1400	65	15		
F4(米飯)	1700	75	25		
F5(米飯)	1800	75	35		
F6(米飯)	2000	80	50		
L1	1200	40	20	6g未満	肝硬変、肝不全などで、鉄、たんぱく 質、塩分、脂質の制限が必要な場合
L2	1800	60	30		
L3	1800	70	25		

【たんぱく質・ナトリウムコントロール食】

《適応》急性腎炎、慢性腎炎、ネフローゼ症候群、急性腎不全、慢性腎不全、腎盂腎炎、高血圧症、肝硬変、心疾患、急性肝炎、慢性肝炎

食種	エネルギー (kcal)	たんぱく質	脂質	塩分	備考
K1	700	15	5	6g未満(3g未満も 可能、要指示)	カリウム 1000 mg
K2	900	50	10		カリウム 1200 mg
N2	1400	65	15		
N3	1700	75	25		
N4	1800	75	35		
N5	2000	80	50		

【潰瘍食・消化器術後食】

《適応》胃潰瘍食、十二指腸潰瘍食、EMR 後、ESD 後、大腸切除後、イレウス、ストーマ造設術後、腸炎、虫垂炎

食種	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	塩分	備考
D1	700	15	5	8~10g	3 回食 (胃潰瘍、大腸術後など)
D2	900	50	10	※減塩指導も可能、要指示	
D2	1400	65	15		
D3	1700	75	25		
D5	1800	75	35		
OP1	700	20	10	8~10g	6 回食 胃術後などで少量頻回食が必要な場合
OP2	1000	40	30	※減塩指導も可能、要指示	
OP3	1200	50	35		
OP4	1600	55	45		
OP5	1600	60	40		

【貧血食】

《適応》鉄欠乏性貧血

食種	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	塩分	備考
貧血食 1	1900	70	50	8~10g	基本の食事に鉄分の多い食品を負荷
貧血食 2 (全粥)	1600	65	40	※減塩指導も可能、要指示	

【低残渣食】

《適応》潰瘍性大腸炎、クローン病

食種	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	塩分	備考
低残渣食	1300	50	20	8~10g ※減塩指導も可能、要指示	食物繊維 10g 以下

【形態調製食】

《適応》放射線、抗ガン剤使用時副作用(口内炎、口唇炎)、咀嚼や嚥下の障害

食種	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	塩分	備考
Co	1800	75	50	8~10g ※減塩指導も可能、要指示	